

メジャーリーグベースボール (MLB)の仕組み

MLBとは？概要を説明

MLBは、アメリカとカナダに本拠地を置く30球団で構成されるプロ野球リーグです。正式な表記は「Major League Baseball」で、一般的にはその



頭文字をとって「MLB」の略称が用いられています。日本ではMLBの他にメジャーリーグ、大リーグなどと表記されることもあります。

アメリカでMLBはアメリカンフットボールの「NFL」、バスケットボールの「NBA」、アイスホッケーの「NHL」とともにアメリカ4大プロスポーツのひとつとして数えられています。

●MLBの開催期間や試合数は？

MLBは例年3月後半から4月の前半にかけて開幕します。レギュラーシーズンは開幕後、9月末から10月初旬まで行われ、各チームが全162試合を戦います。その後、ポストシーズンが開催され、10月末から11月初旬にワールドチャンピオンが決定し全日程が終了です。



●シーズンの仕組みについて

30球団がレギュラーシーズンの162試合を戦い、ポストシーズンに出場できるのは各地区の優勝チームと優勝チーム「以外」の勝率上位3チームとなり、両リーグ合計12チームです。

アメリカン・リーグとナショナル・リーグの各リーグごとにワイルドカードシリーズ(3戦2勝制)、デビジョンシリーズ(5戦3勝制)、リーグチャンピオンシップ(7戦4勝制)の順番に戦い、リーグチャンピオンを決定します。リーグチャンピオンチーム同士がワールドシリーズ(7戦4勝制)で戦い、勝利チームがワールドチャンピオンとなります。

●MLBに所属するチームについて

全30チームが所属しているMLBは、アメリカン・リーグとナショナル・リーグの2リーグ制です。両リーグともに15チームずつで、それぞれ東、中、西と3地区(各5チーム)に分かれています。

レギュラーシーズンではリーグ内の他地区やリーグを超えた戦いも行われます。アメリカン・リーグのチームとナショナル・リーグのチームが対戦する試合のことは、インターリーグ(交流戦)と呼ばれています。2023年シーズンは、自チームを除く29チームとシーズンで少なくとも一度は顔を合わせる日程です。

30球団で構成されるMLBの本拠地はアメリカが29、カナダが1です。菊池雄星(きくち ゆうせい)投手が所属するトロント・ブルージェイズが現在の30球団で唯一、カナダに本拠地を置いておりアメリカン・リーグ東地区に属しています。

大谷選手が所属するロサンゼルス・ドジャースはナショナル・リーグ西地区、ダルビッシュ選手のパドレスもナショナル・リーグ西地区になります。

●アメリカン・リーグ

●東地区

ボルチモア・オリオールズ、ボストン・レッドソックス(吉田正尚外野手)、ニューヨーク・ヤンキース、タンパベイ・レイズ、トロント・ブルージェイズ(菊池雄星投手)。

●中地区

シカゴ・ホワイトソックス、クリーブランド・ガーディアンズ、デトロイト・タイガース、カンザスシティ・ロイヤルズ、ミネソタ・ツインズ(前田健太投手)。

●西地区

ヒューストン・アストロズ、ロサンゼルス・エンゼルス、オークランド・アスレチックス(藤浪晋太郎投手)、シアトル・マリナーズ、テキサス・レンジャーズ。

アメリカン・リーグ西地区は大谷選手が所属していたエンゼルスがあり、しかしエンゼルスは2014年に地区優勝して以来、ポストシーズンから遠ざかっています。大谷選手が加わった2018年以降、勝率5割を上回ったことは一度もありません。かつてダルビッシュ選手が所属したレンジャーズも2017年以降に勝率5割を上回ったことはなく、ポストシーズンにも2016年を最後に出場していません。



●ナショナル・リーグ

●東地区

アトランタ・ブレーブス、マイアミ・マーリンズ、ニューヨーク・メッツ(千賀滉大投手)、フィラデルフィア・フィリーズ、ワシントン・ナショナルズ。

千賀選手が加入したメッツは、2023年シーズンの総年俸が3億5000万ドル(約455億円/1ドル130円換算)を超え30球団で圧倒的な1位となっています。

●中地区

シカゴ・カブス(鈴木誠也外野手・今永昇太)、シンシナティ・レッズ、ミルウォーキー・ブルワーズ、ピッツバーグ・パイレーツ、セントルイス・カージナルス。

鈴木誠也(すずき せいや)外野手の所属するカブスは、2016年シーズンに107年ぶりの世界一に輝きました。

●西地区

アリゾナ・ダイヤモンドバックス、コロラド・ロッキーズ、ロサンゼルス・ドジャース(大谷翔平・山本由伸)、サンディエゴ・パドレス(ダルビッシュ有・松井裕樹)、サンフランシスコ・ジャイアンツ。

ドジャースは、2013年から2022年までの10年間で9度地区優勝を果たしています。しかしその10年間でワールドチャンピオンになったのは、2020年の1回だけしかありません。その世界一も1988年以来32年ぶりのものでした。ダルビッシュ選手の所属するパドレスは2010年以降にポストシーズンに出場したのは2度しかありません。

●2024年に大リーグでプレーする日本人選手(11人)

●アメリカンリーグ

菊池雄星(トロント・ブルージェイズ)、吉田正尚(ボストン・レッドソックス)、前田健太(デトロイト・タイガース)。

●ナショナルリーグ

千賀滉大(ニューヨーク・メッツ)、藤浪晋太郎(ニューヨーク・メッツ)、鈴木誠也(シカゴ・カブス)、今永昇太(シカゴ・カブス)、大谷翔平(ロサンゼルス・ドジャース)、山本由伸(ロサンゼルス・ドジャース)、ダルビッシュ有(サンディエゴ・パドレス)、松井裕樹(サンディエゴ・パドレス)。

